

エコリカ蛍光灯形LED取り扱いについて

①ご購入前の確認事項

1. 既存器具の口金強度の確認

製品重量は430gとG13口金ソケットのJIS規格の範囲内となっておりますが、焦げたあとやひび割れなどがある劣化した口金ソケットは落下の原因となりますので口金ソケット、または器具の交換などをお勧めします。

2. 安定器をそのままご使用になる場合について

グロー式、ラピッド式(銅鉄型安定器)の器具には工事なしでお使いになれます。

- ラピッド式器具でもインバータ(電子式安定器)には対応していません。
 - グロー式器具についている点灯管は必要ありませんのでお取り外しください。
- ※一部銅鉄形安定器でも機種によっては対応しない場合がございます。

【注意】

安定器の劣化は蛍光灯でも起こります。
絶縁劣化した安定器は最悪の場合発火するなどの危険性がありますので、LEDがちらつく、暗くなる、異音など異常点灯した場合は安定器が劣化している可能性がございますのでご使用を中止し、お近くの電気工事店にお問い合わせください。

※弊社の蛍光灯形LEDは安定器を取り外す工事を行っても使用できます。

蛍光灯の種類	安定器	工事なしで 取替	直結工事後 取替
グロー	銅鉄形安定器	○	◎
ラピッド	銅鉄形安定器	○ ※1	◎
	電子式安定器 (インバーター)	×	◎
Hf	電子式安定器 (インバーター)	×	◎

上記のようなグロー球がついている灯具はグロー式です。

グロー球がついていない場合
⚠️ ご注意ください!

必ず安定器の種類を、確認してください。電子式安定器(インバーター)に取付けると灯具が破損する事があります。

※1・・・一部機種ではご使用いただけません。

エコリカ蛍光灯形LED取り扱いについて

3. 口金ソケットの設置方向の確認

照明器具にはさまざまな形状があり、それに伴い口金ソケットの取り付け方向にもばらつきがあります。
照射角度が限定されている蛍光灯形LEDでは事前の確認が必要です。



※照明器具は設置して8～10年経つと、外観に異常が無くとも内部の劣化は進行しています。

照明器具の耐用年数は使用条件(周囲温度・湿度・電源電圧・点灯時間・汚損・振動など)によって大きく影響され、一律に規定することが困難ですが、JISC8105-1の解説では次のように示されています。(JIS C8105-1「照明器具-第一部:安全性追求事項通則」解説より抜粋)

電気用品安全法の技術基準では、規定条件での電気絶縁材料の性能の限界を40,000時間としております。
実際には諸条件が影響し、30,000時間くらいから磨耗故障期とよばれる部品劣化が始まるとされております。

②その他注意事項

- ・ 定期的なメンテナンスを行う 口金強度の確認、配線劣化の有無の確認など、安全のためにメンテナンスを行ってください。
- ・ 通電したまま取替えない 必ず灯具の電源をOFFにしてから取替えをしてください。
- ・ 従来の蛍光灯と一緒に取付けない エコリカ蛍光灯形LEDと従来の蛍光灯または他社LED照明と一緒に取付けないで下さい。
- ・ 構造上、製品は防水対応ではございませんのでご注意ください。
- ・ 非常用照明、誘導灯には使用できませんのでご注意ください。
- ・ 調光器具には対応しておりませんのでご注意ください。

エコリカ蛍光灯形LED取り扱いについて

③-1設置方法について

直結接続使用時(直結工事あり)

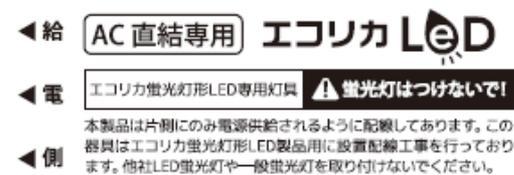
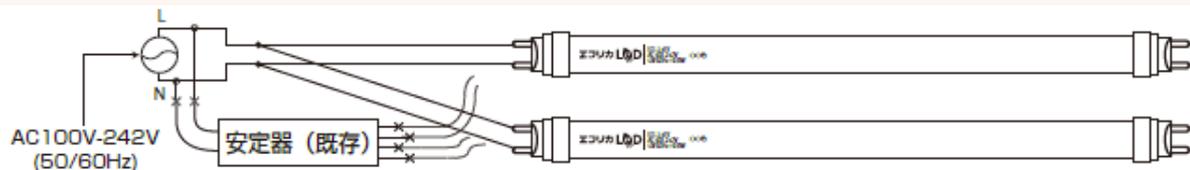
～ご注意～

- 直結工事とは器具内部の配線を変更して安定器を介さずに電源を直接LEDに配線する工事です。
- 直結工事を実施するには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず施工業者に依頼してください。
- 電圧と消費電力より適正な線種を使用してください。
- 電気工事は必ず元電源を切った状態で行ってください。
- 既設の安定器は電氣的遮断を行い絶縁処理を行ってください。
- 直結接続使用の場合、図-1の様に切替スイッチを「DIRECT」側にしてご使用ください。

～具体的な直結工事の施工方法～

- ①左図のようにAC100VもしくはAC200V電源のL、Nラインを器具の口金ソケットに直接配線します。
- ②本製品の発光面のエコリカロゴマーク側の方が器具の給電側口金になるように装着してください。反対側の端子には誤挿入時の事故を避けるため口金側には何も配線しないようにしてください。
- ③器具の配線が完了したら電源が配線された方の口金付近の見やすいところに添付の「配線工事済みシール」を貼り付けてください(図A)

図A



エコリカ蛍光灯形LED取り扱いについて

③-2設置方法について

安定器使用時(直結工事なし)

既存の蛍光灯管を取り外し、本製品をそのまま取り付けてください。

～ご注意～

※ FL/FLR の表記がある蛍光灯管を使用されている器具へは本製品はそのまま使用できます。ただし、FL/FLR の表記がある蛍光灯管を使用されている場合でも器具がインバータ(電子式安定器)の場合がありますのでその場合は本製品はそのまま使用できません。また、安定器がLED専用の直流電源に交換されている場合も使用できません。

※ Hf の表記がある器具ではインバータ(電子式安定器)をはずし直結工事を施すことで使用できます。

※ 既存蛍光灯管の交換、本製品の設置及び、取り外しは必ず電源を切った状態で行ってください。

～取付け前にご確認ください～

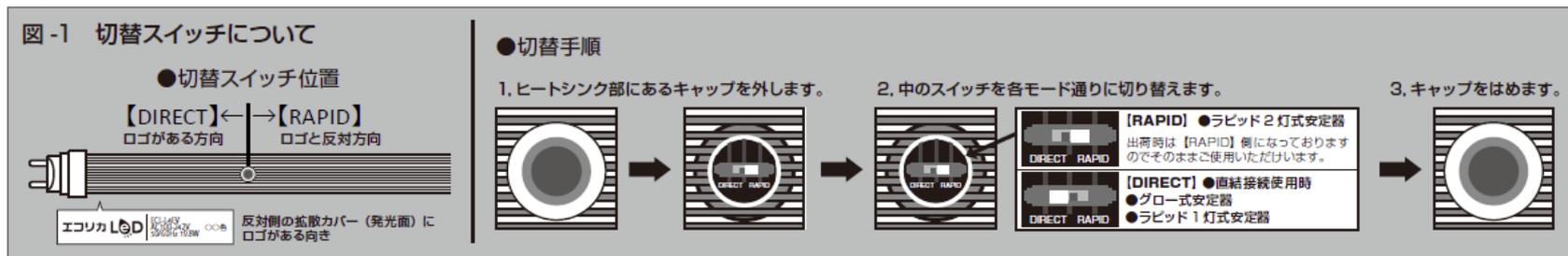
1) ラピッド式安定器使用時

2灯式安定器で使用される場合、図-1の様に切替スイッチを「RAPID」側にしてご使用ください。ラピッド1灯式安定器で使用される場合、図-1の様に切替スイッチを「DIRECT」側にしてご使用ください。※出荷時は【RAPID】側になっております。

2) グロー式安定器使用時

グロー式安定器で使用される場合、図-1の様に切替スイッチを「DIRECT」側にしてご使用ください。

～切替スイッチについて～



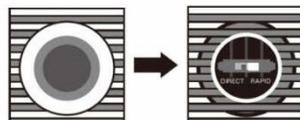
エコリカ蛍光灯形LED取り扱いについて

④切替スイッチについて

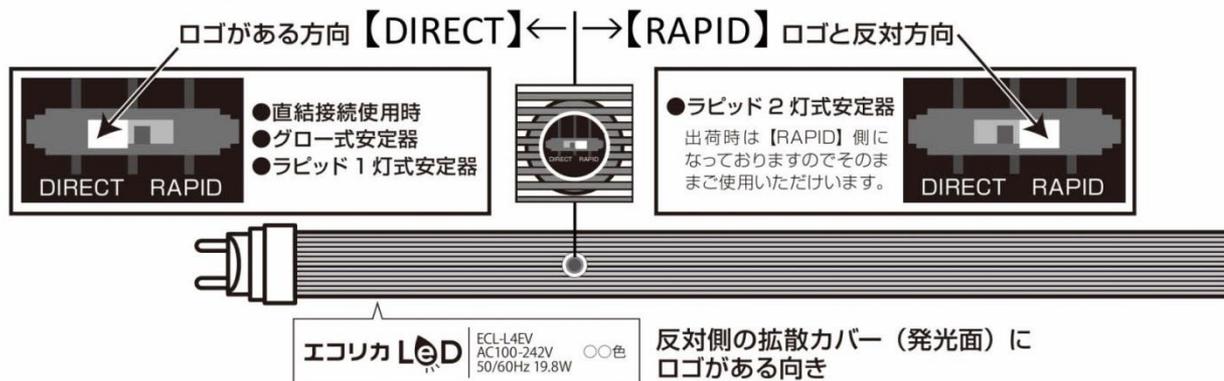
取付け前にご確認ください！

切替スイッチについて 取り付け方に応じて正しく切替スイッチを設定してください。

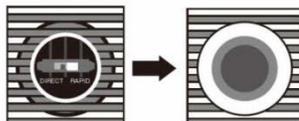
① ヒートシンク部にあるキャップを外します。



② 中のスイッチを各モード通りに切り替えます。



③ キャップをはめます。



エコリカ蛍光灯形LED取り扱いについて

⑤安全性について

● 感電の危険性

– 両端の口金ピンはともに印加可能ですが、片側のピンに印加した時点で反対側ピンを遮断致しますので接触しても感電の危険はございません。

※安全の為、交換時は必ず主電源を落としてから行って頂きますようお願いいたします。

● 落下の危険性

– 熱によるポリカーボネイトのたわみが原因で落下の危険性をご指摘されますが、本製品はヒートシンクに軽量で放熱効果が高いアルミニウムを使用しておりますので、ポリカーボネイトが熱によりたわむことがあってもアルミニウムが直線を保ち、製品がたわむことがなく、落下の危険性はございません。

– また本製品は重量430g (40形タイプ)です。G13ソケットのJIS規格では500gまでの耐久となっておりますので、製品の重量が原因で落下することはありません。

エコリカ蛍光灯形LED取り扱いについて

⑥保証について

■ 保証期間は商品ご購入後の3年間です。

購入日から保証期間中に取扱説明書、本体ラベルなどの注意事項に従い正常の使用状態で故障した場合、下記記載に従って無料交換します。蛍光灯器具及び器具の安定器は保証対象に含まれません。

■ 次の内容で故障した場合には保証期間中であっても無償処理できません。

- 1) 使用上の過失/ 衝撃/ 不注意/ 浸水で故障した場合
- 2) 他の目的で製品を分解/ 改造して故障した場合
- 3) 火災/ 地震/ 水害などの天災地変で故障した場合
- 4) 塩害に起因する場合
- 5) 当社指定のサービスではない所で修理して製品が変更または損傷された場合
- 6) 使用器具の異常及び接続機器の不良による故障の場合
- 7) バーコード及び本体ラベルが損傷されて製品追跡が不可能な場合
- 8) 流通及び運送過程上取扱い不注意によって製品が損傷された場合
- 9) 製品の使用上にて環境条件と設備範囲を脱した条件での使用で製品が損傷された場合
- 10) 動作環境条件が-20℃～ +40℃、湿度75%、1日12時間使用環境で製品の照度減少が30%以内の場合
- 11) 停電・不安定電力供給による場合
- 12) 薬品、薬物等の付着に起因する場合
- 13) 工事完了後に実施した他の工事等に起因する場合
- 14) 電力会社が供給保証する電源波形を逸脱した供給電源でご使用になり異常動作や故障に至った場合